

広報 人と自然が織りなす 心豊かな協働の村

# たのはた

復興へのご支援に心から感謝します

2012  
No. 545

8

## 見つめる先に村の安全

7月1日に宮古市で行われた宮古地区支部消防操法競技会。小型ポンプの部に出場した3分団が息の合った正確な操法を披露（関連記事7ページ）





暑い夏到来  
暑熱中症にご用心

# 熱中症にご用心

昨年は村内で3人が救急搬送

梅雨が明け、暑い日が続いています。この時期に心配されるのは熱中症です。7～8月が発生のピークといわれている熱中症。しかし残暑が続く場合は、9月になっても注意が必要です。正しい知識を持ち、熱中症を予防しましょう。

## ● 屋内でも熱中症の危険

高温多湿な場所などで、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調整がうまくできなくなったりして、体内に熱がたまってしまふことを熱中症と言います。

筋肉痛、大量の汗、吐き気、だるさなどの症状が現れ、重傷になると意識障害を起します。

気温が高い、湿度が高いなどの他、体調が良くない、体が暑さに慣れていないなど体調も影響。環境と体調が組み合わさることで熱

## ● 昨年は村内で3人搬送

中症にかかる危険が高くなります。屋外だけでなく、室内でもかかる危険がある熱中症。扇風機やエアコンを上手に使うことで、危険を減らすことができます。

昨年、岩手県内では257人が熱中症で救急搬送されました。人口10万人当たりで計算すると、全国で7番目に多い搬送者数(消防庁調べ)。村内では3人が救急搬送されています。熱中症により、不幸にも命を落

## ● 熱中症を予防するには

としてしまうこともあります。平成22年には全国で1718人、岩手県内では15人が、熱中症にかかり命を亡くしています。

熱中症は、適切な予防をすれば防ぐことができます。予防で大切なのは「水分・塩分補給」と「暑さを避けること」です。特別に難しいことはありませんので、一人一人の心掛けが重要です。

水分・塩分補給：のどの渇きを感じなくても小まめに水分を取る。塩分補給も忘れない  
外出時の準備：日傘や帽子で直射日光を避ける。涼しく通気性の良い服を着る。涼しい場所です休憩をとる

## ● こんな症状は危険信号

暑さに対する抵抗力は、個人で違います。その日の体調や暑さに対する慣れなどによっても変わります。自分の体調の変化に気を付けましょう。

軽度：めまい、立ちくらみ、筋肉痛、汗が止まらない  
中度：頭痛、吐き気、だるい、やる気が出ない  
重度：意識がない、けいれん、高体温、過呼吸、血圧低下

## ● 疑う症状が見られたら

万が一、熱中症にかかってしまったとしても、適切な応急処置が命を守ることに繋がります。

- ① 意識の確認
  - ② 涼しい場所に避難
  - ③ 服を緩めて体を冷やす
  - ④ 水分と塩分の補給(スポーツドリンクなどがお勧め)
- ※症状が回復しない場合は、医療機関で受診する
- ※自分で水が飲めない、意識がないときは、すぐに救急車を呼ぶ

私たち一人一人が正しい知識を持ち、自分の体調の変化に気を付けましょう。周りの人にも気を配り予防を呼び掛け、みんなで暑い夏を乗り切りましょう。  
◆問い合わせ先…保健福祉課 (☎33-3102)



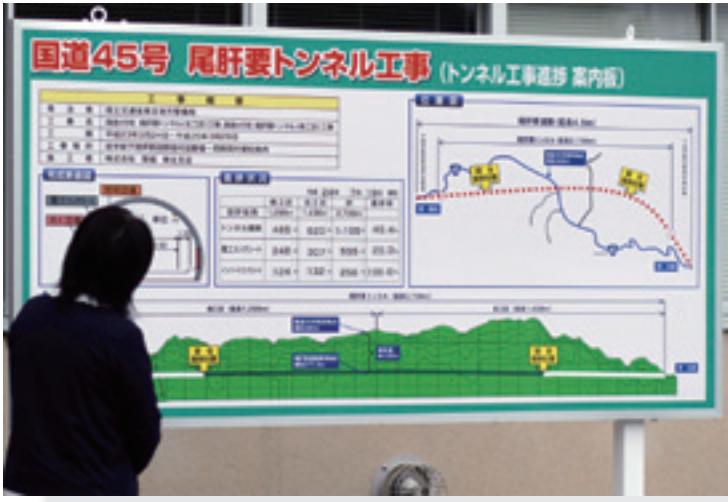
## 進む尾肝要トンネルの整備 役場前に看板を設置

国道45号尾肝要トンネルの進捗状況を表示した看板が役場前に設置されました。これは、村の皆さんに工事についてもっと知ってもらおうと、

三陸国道事務所が設置したものです。

看板の内容は毎週2回、月曜日と木曜日に更新。掘り進んだ距離、進捗率などが数字で表示されている他、分かりやすいように真横から見た図でも説明しています。

昨年11月20日に掘削工事が始まった尾肝要トンネル。約8カ月経過した7月19日現在、掘り進んだ距離は南北合わせて1105メートル。トンネル全長(2736メートル)の40.4パーセントです。現在は南北それぞれ1日約6メートルを掘り進めています。尾肝要トンネルを含めた尾肝要道路4.5キロは、25年度中の完成を目指し工事が進められます。



## 熊谷百花さん (田野畑中1年)

# 陸上千五百メートルで 東北大会に出場

6月30日と7月1日に北上市で開催された「第58回全日本通信陸上競技岩手県大会」。田野畑中学校からは男子4人、女子7人が8種目に出場しました。競技の結果、1年女子1500メートルで熊谷百花さんが4位、共通男子四種競技で有谷宇貴君(3年)が7位に入賞。4位に入賞した熊谷さんは、8月8日から青森市で開催される東北大会への出場権を獲得しました。

30日の予選2組目に登場した熊谷さん。5分02秒61で自己ベストタイムを更新し、決勝進出を決めます。翌日の決勝。スタートで少し出遅れてしまい、予選より3秒ほど遅

いタイムでゴール。それでも4位以上に与えられる東北大会への切符を手に入れました。熊谷さんは「陸上は自分の力を試すことができるから好きです。東北大会までもう少し。練習を頑張っただけで縮めます。大会では決勝に残って4分台の記録を出したいです」と青森市での活躍を誓っています。







復興に向けて一緒に頑張ろう！(村職員)

### 求む、熱意あふれる若人

## 村と広域行政組合の職員採用試験を実施

平成25年度採用予定の「田野畑村職員」と「宮古地区広域行政組合職員」の採用試験を実施します。受験を希望する人は忘れずに申し込んでください。

### 広域行政組合職員

#### ●事務局技術職員

- ◆職種：初級機械・1人(ごみ・し尿処理、リサイクル施設全般の管理)
- ◆受験資格：昭和57年4月2日以降生まれで高校卒業以上(卒業見込み含む)の学歴を有する人
- ◆受付期限：8月17日(金) ※午後5時15分必着
- ◆受験手続き：申し込み用紙を提出してください。用紙は広域行政組合事務局と宮古市役所、管内各町村役場で配布しています

### 田野畑村職員

- ◆職種：初級事務・若干名
- ◆受験資格：昭和53年4月2日以降に生まれた人(学歴、性別は問いません)
- ◆受付期限：8月17日(金) (ただし土日を除きます)
- ◆受験手続き：申し込み用紙を提出してください。用紙は役場総務課で配布しています。用紙を郵送で請求する場合は、あて先を明記した返信用封筒(A4サイズ、120円切手を貼付)を

- ◆1次試験：9月16日(日) 午前9時30分受け付け・午前10時試験開始、県立大学宮古短期大学部
- ◆最終試験：11月、宮古市内
- ◆申し込み・問い合わせ先：宮古地区広域行政組合事務局総務課 (〒027-0000 宮古市千徳14-121-5 ☎0193-64-2011)

#### ●消防職員

- ◆職種：初級消防・6人以内
- ◆受験資格：昭和62年4月2日以降生まれで高校卒業以上(卒業見込み含む)の学歴を有する人
- ◆申し込み・問い合わせ先：必要

- ◆1次試験：9月16日(日) 午前9時30分受け付け・午前10時試験開始、県立大学宮古短期大学部
- ◆最終試験：10月下旬、村役場。個人面接試験などを実施予定
- ◆申し込み・問い合わせ先：村役場総務課(〒028-8407 下閉伊郡田野畑村田野畑143 ☎0194-34-2111 内線11)



地域の安全を共に守ろう！

消防田野畑分署  
泉山勇太消防士  
佐々木祐介消防士

### 二十歳の門出を祝福

## 第51回成人式を開催

村と教育委員会は8月15日、新成人の門出を祝福する「第51回田野畑村成人式」を開催します。

- ◆日時：8月15日(水) 午前9時30分
- ◆場所：アズビィホール

◆対象者：平成24年度内に20歳になる人で、次のいずれかに該当する人

- ①村内に本籍、住所を有する人
- ②田野畑中学校の卒業生
- ③村内の事業所などに勤務
- ◆内容：式典、記念撮影、はたちの船(サッパ船アドベンチャーズ・羅賀漁港出港)
- ◆問い合わせ先：教育委員会(☎34-2226)



## 第41回 駅伝大会を開催

10月21日(日) 午前9時30分スタート

「第41回駅伝競走大会」(村体育協会主催)が10月21日、旧浜岩泉児童館から明戸地区(生活体験館跡地)までの19・3キロ5区間のコースで開催されます。

同大会は、東日本大震災により昨年度の開催を見送ったため、2年ぶりの開催。主催者と駅伝関係者が協議を重ね、コースを従来のものと一部変更して開催することにしました。大会は、午前9時30分に号砲。チーム一丸となってたすきをつなぎ、栄光のゴールを目指します。皆さんの声援がランナーの背中を後押しします。沿道での応援をお願いします。



式典後にリラックスした表情を見せる昨年度の成人者

## 仮設マレットゴルフ場 村営球場脇にオープン

村営球場脇に整備を進めていた仮設のマレットゴルフ場(18コース、パー72)が8月1日にオープンしました。

東日本大震災により流出した明戸地区の村マレットゴルフ場。教育委員会は現在、平成26年春の完成を目指して復旧を進めています。

このほどオープンした仮設マレットゴルフ場は、村マレットゴルフ場が完成するまでの間、村の皆さんの健康増進、交流の推進を目的に整備したコースです。

使用料は無料。スティックとボールは教育委員会で貸し出します。貸し出しを受けるには登録が必要です。教育委員会に問い合わせてください。

運動不足の解消、皆さんとの交流など、気軽にプレーを楽しんでください。

◆問い合わせ先…教育委員会(☎34-2226)



コースは木陰が心地よい林間コース





息の合った操法で第3位になった3分団の小型ポンプ操法

## 操法競技会で訓練の成果競う

宮古地区支部消防操法競技会が7月1日、宮古消防署で開催されました。宮古広域4市町村から、自動車ポンプと小型ポンプの部にそれぞれ6チームが出場。県大会代表の座を目指して訓練の成果を競い合いました。本村からは自動車ポンプの部に1分団2部、小型ポンプの部に3分団が出場。息の合った正確な操法を披露しましたが、残念ながら県大会出場はなりませんでした。

■競技結果…自動車ポンプの部・第6位  
小型ポンプの部・第3位

## 小中学校に太陽光発電を設置

田野畑小と田野畑中に6月29日、太陽光発電システムが完成しました。このシステムはコカ・コーラ復興支援基金から助成を受けたものです。小学校のベランダに設置した太陽光パネルの発電量は、1時間当たり20キロワット。校舎内の蓄電池2基に16キロワットを充電できます。発電した電気は校舎内で使用するほか、蓄電により災害時などに非常用電源として利用。田野畑小の早川幸男校長は「児童の環境学習にも活用できる」と施設の完成を喜んでいました。



太陽光発電システムの完成を祝う田野畑小の児童と関係者

## 中学校に江刈中から善意届く

田野畑中に7月18日、葛巻町立江刈中の生徒44人が訪れました。江刈中の3年生15人が、修学旅行先の東京都で行った募金活動。そこで寄せられた約13万円の善意を届けに訪れたものです。江刈中の代表者から、田野畑中生徒会長の道下遼君へ大切に手渡されました。その後は合唱交流。江刈中は「翼をください」、田野畑中は「unlimited」を合唱。ホールには澄み切った歌声が響き渡りました。最後は両校が感謝を込めてエール交換し、交流を深めました。



手拍子をしながら合唱する田野畑中の生徒たち

## 中学生が盛岡で物産販売体験

田野畑中（佐々木幸彦校長、生徒120人）の2年生44人が7月4日、盛岡市のデパート前で牛乳やシイタケなど、村の物産販売体験を行いました。「いらっしゃいませー」と大きな声で客引きをする生徒の声が響くと次々と買い物客が訪れました。シイタケやヨーグルトはあっという間に完売。盛岡市の主婦は「新鮮で安い。中学生も一生懸命なのでたくさん買った」と笑顔。下坂瑞南さんは「頑張ってPRしたので売れて良かった」と満足げな表情をしていました。



「新鮮で安い」とシイタケとホウレンソウが飛ぶように売れた



音色と心を合わせようとパート練習にも熱が入る

## スクバン県大会へ心ひとつに

田野畑小のスクールバンドは7月8日、遠野市で開催された全日本吹奏楽コンクール岩手県大会沿岸地区予選で銀賞を受賞。8月5日に花巻市で行われる県大会に向け、放課後の体育館では4～6年生49人が真剣な表情で練習に取り組んでいます。バンドリーダーでホルン担当の小松山怜華さん（6年）は「予選では音をあまり響かせることができなかつた。県大会では曲をイメージし、音の強弱に気を付け、一つになって演奏したい」と意気込みを話していました。

## ヨガで心と体をリフレッシュ

ヨガサークル「響」（中里幸子代表）は毎月2回、盛岡市から講師を招きアズビィホールでヨガ教室を開催しています。7月12日は10人が参加。呼吸を整えリラックスした後に約2時間、体をほぐしたり体の左右バランスを整えたりして心地よい汗をかいていました。大澤澄子さん(53)＝羅賀＝は「難しいと思ったけどやると楽しい。いた気持ち良さが何とも言えず、肩こりも解消できた」と笑顔を見せていました。  
◆8月の教室…9日、30日の午後7時～



参加者は約2時間、ヨガで心地よい汗をかいている



# お知らせ

## 羅賀荘で第一次職員募集

ホテル羅賀荘では、営業再開に向けて従業員を募集します。

- ◆職種…フロント、サービス、調理(夜の後片付け含む)、施設清掃・管理、一般事務の正社員および契約社員・パート
- ◆募集人数…若干名
- ◆給与・勤務時間など…当社規定による
- ◆加入保険…雇用、労災、健康、厚生
- ◆応募期限…8月10日(金)
- ◆応募方法…履歴書(写真付き)を提出してください(郵送可)。後日、面接の日時などをお知らせします  
※再雇用による応募も同様
- ◆応募・問い合わせ先…(株)陸中たのはた(〒028-8403 田野畑村羅賀60-1 ☎33-2611)

## 災害関連死も弔慰金対象

津波など災害が直接の原因となる死亡とは別に、避難所生活など環境の変化で体調を崩して死亡した場合、災害関連死として弔慰金の支給対象となる場合があります。詳しい内容などは政策推進課に相談してください。

- ◆事例
  - ①津波にのまれたことで肺炎になり、悪化して死亡
  - ②ライフラインの停止で十分な医療や介護を受けられず、衰弱して死亡
  - ③寒さに耐えながらの避難所生活で衰弱して死亡 など
- ◆審査…県の審査会。関連死と認められれば支給になります
- ◆届け出・問い合わせ先…政策推進課(☎34-2111 内線61)

## 寿生会で調理職員を募集中

社会福祉法人寿生会では、正職員を募集しています。福祉に興味のある人、高齢者福祉の仕事希望する人など、気軽にご相談ください。

- ◆募集職種・人数…調理職1人
- ◆応募資格…高校卒業以上で普通自動車運転免許を有する人
- ◆給与…月給制129,700円～
- ◆加入保険…雇用、労災、健康、厚生、退職共済
- ◆各種手当…扶養、通勤、住宅、時間外、賞与年2回。福利厚生制度、子育て支援制度あり
- ◆応募方法…詳しくは電話で問い合わせてください。面接は随時対応します
- ◆問い合わせ先…社会福祉法人寿生会(☎33-3221 担当:大澤、澤口)

## 花火などの取り扱いに注意

本格的な夏を迎え、花火やお盆の松明かしなどで火を使う機会が多くなります。花火は誤った使い方をすると、やけどや火災につながります。水バケツなどを準備してから遊びましょう。仏壇の線香やろうそくは少しの振動で倒れ、火災の原因となる危険があります。火の取り扱いに十分注意し、火災を起こさないようにしましょう。

- ◆花火遊びの注意…①人や家に向けない②燃えやすい物のそばで遊ばない③消火用の水を用意する④大人と一緒に遊ぶ⑤筒物花火は途中で火が消えても中をのぞかない
- ◆問い合わせ先…消防田野畑分署(☎34-2100)

## 出稼ぎ者の健康診断を実施

- ◆期日…8月10日(金)
- ◆場所…国保田野畑村診療所
- ◆受付時間…午前11時～11時30分(時間は厳守してください)
- ◆対象…出稼ぎ手帳所持者
- ◆持ち物…健康保険証
- ◆受診料…自己負担となります  
※8,920円までは助成
- ◆申込期限…8月9日(木)
- ◆申し込み・問い合わせ先…生活環境課(☎34-2114 内線25)

## 福祉なんでも巡回相談開催

- 大震災の被災者を対象に、福祉全般の相談を無料で受け付ける巡回相談を開催します。
- ◆日時…8月9日(木)  
午前10時～正午
  - ◆場所…アズビィ学習センター
  - ◆問い合わせ先…宮古保健福祉環境センター福祉課(☎0193-64-2213)

## 思惟大橋公園で音楽祭を開催

- 音楽で田野畑村を盛り上げようと、平成19年に始まった田野畑村音楽祭「ソング・オブ・ヘブン」。6回目の今年も、全国各地で活動するメンバーが村を訪れ、村に元気を届けようと熱い音楽を奏でます。お誘い合わせのうえ、ご来場ください。
- ◆日時…8月17日(金)～19日(日)  
午前10時～午後9時
  - ◆場所…思惟大橋コミュニティー公園
  - ◆入場料…無料
  - ◆問い合わせ先…個人ボランティア集団「ブルーシート」(☎090-5848-9416)

## 切牛地区の民生委員・児童委員決定

選任中だった切牛地区の民生委員・児童委員は和山敏治さんに決まりました。自立した日常生活を送るための相談や福祉増進に携わります。

## 映画キャンプを開催します

- 村の魅力や復興の情報を発信するCMやショートムービーの撮影や脚本作りにチャレンジする「田野畑村映画キャンプ」を開催します。
- ◆日時…8月25日(土)～26日(日)  
午前9時30分～午後4時  
※日帰りでの2日間
  - ◆場所…寒立荘(菅窪)
  - ◆対象…小学生～高校生(4年生以下の児童は保護者同伴)
  - ◆募集人数…30人
  - ◆参加料…無料
  - ◆申込期限…8月18日(土)
  - ◆申し込み・問い合わせ先…村交流観光プラットフォーム(事務局:体験村・たのはた ☎37-1211)

## 就職面接会の参加企業募集

- ◆日時…8月13日(月)  
午前9時30分～正午
- ◆場所…宮古市民総合体育館
- ◆内容…一般求職者との個別面談、就職相談など
- ◆申込期限…7月13日(金)
- ◆申し込み・問い合わせ先…宮古地域雇用対策協議会(宮古公共職業安定所内 ☎0193-63-8609)

## 中小企業の再建には相談を

- 大震災で被災した中小企業者の、被災前の債務と新規借り入れの二重債務を軽減して事業再建するための相談や専門家の派遣を行っています。
- ◆問い合わせ先…(株)東日本大震災事業者再生支援機構(☎022-393-8550)

## 人口と世帯

7月1日現在( )は前月比  
人口 3,851人(-5)  
男 1,897人(-1)  
女 1,954人(-4)  
世帯 1,441世帯(-1)

## 火災

(6月21日～7月20日)  
火災の【今月】0件  
発件数【今年】3件  
無火災の連続記録  
(7月20日現在)139日

## くらしのなんでも相談会を開催

- 仕事、お金、病気、人間関係や法律など生活の困りごとに無料でお答えします。村外の専門家が対応し、秘密は守られますので、安心して相談ください。
- ◆日時…8月9日(木)、23日(木)  
午前10時～正午
  - ◆場所…村保健センター
  - ◆申込期限…開催日の前日(申し込まなくても相談できますが、申込者優先となります)
  - ◆申し込み・問い合わせ先…これからのくらし相談室・宮古(☎0193-64-2400)、保健福祉課(☎33-3102)

## 危険物取扱者保安講習を開催

- ◆対象者…平成21年4月1日から22年3月31日までの間に危険物取扱者免状を取得した人、または危険物取扱者保安講習を受講した人(ただし、22・23年度に受講した人は除く)。新たに危険物の取り扱い作業に従事することになった人
- ◆場所・日時
  - 宮古消防本部  
9月5日(水)  
午前9時～午後4時30分
  - 久慈防災センター  
9月7日(金)  
午前9時～午後4時30分  
※その他10カ所で実施。詳細は問い合わせください
- ◆受講料…4,700円
- ◆申込期限…8月17日(金)
- ◆申込書配布…消防田野畑分署(☎34-2100)
- ◆申し込み・問い合わせ先…(財)岩手県消防協会(☎019-654-3911)

## 警察官と警察事務を募集

- 平成25年4月1日採用予定の警察官Bと警察事務Ⅱ種・Ⅲ種の採用試験を実施します。
- ◆種目・受験資格
    - ①警察官B(男30人、女4人)…昭和58年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人(大学卒業者を除く)
    - ②警察事務Ⅱ種(6人)…昭和61年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人
    - ③警察事務Ⅲ種(3人)…平成3年4月2日から7年4月1日までに生まれた人(大学卒業者を除く)
  - ◆申込期限…8月31日(金)  
※電子申請は8月24日(金)
  - ◆1次試験…9月23日(日)・宮古市や久慈市など県内7カ所
  - ◆問い合わせ先…田野畑駐在所(☎33-3110)、県人事委員会事務局(☎019-629-6241)、ホームページ <http://www.pref.iwate.jp/~hp0802/>

## 自衛官の採用試験を実施

- ◆種目・受験資格
  - ①航空学生…21歳未満で高卒または卒業見込みの男女
  - ②一般曹候補生…18歳以上27歳未満の男女
  - ③自衛官候補生…18歳以上27歳未満の男女
- ◆申込期限…9月7日(金)
- ◆試験日・場所
  - ①9月22日(土)・山田町
  - ②9月17日(月)・宮古市
  - ③男子・9月17日(月)・宮古市  
女子・9月25日(火)・滝沢村
- ◆問い合わせ先…自衛隊宮古地域事務所(☎0193-63-3881)



## 広報クイズ

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課（8月20日まで）にお送りください。正解者の中から抽選で5名様にプレゼントが当たります。

- Q1 熱中症予防で大切なことは「暑さを避けること」と何？  
A) 日中外に出ない  
B) 水分・塩分補給
- Q2 工事が進む尾肝要トンネル。7月19日現在、何メートル掘り進んだ？  
A) 1,015メートル  
B) 1,105メートル
- Q3 小中学校に整備した発電システムは何発電？  
A) 太陽光発電  
B) 風力発電

■前号(7月号)の正解  
Q1→A、Q2→A、Q3→A  
■当選者(敬称略)  
牧原喜孝(大芦)、畠山徳子(真木沢)、上山明美(田野畑)、熊谷タマ(花巻市)

## おめでた おくやみ

[平成24年6月届け出分]  
(一部敬称略)

●健やかに ～誕生～  
畠山 幸太(こうた)くん  
隆幸・清子 田野畑

♥未永く ～結婚～  
畠山 大成 羅 賀  
森 優美 宮古市 羅 賀

■安らかに ～お悔やみ～  
熊谷 広 (56) 七 滝  
熊谷 トシ (79) 猿 山  
菊池 ミトリ (97) 沼 袋  
大澤 互 (44) 羅 賀  
中村 スヲ (73) 明 戸  
根木地 ミヨ (94) 明 戸  
菊池 司 (76) 沼 袋

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口に出してください

## 「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

2182万6,406円 (7月20日現在)

392件(村内93件、県内123件、県外176件)

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課(☎34-2111 内線15)までご連絡ください。

## 役立ちカレンダー

期間：8月1日(水)～31日(金)

月 日	行事	場 所	時間	問い合わせ先
8月1日(水)	胃がん・大腸がん検診	農村環境改善センター	6:30～8:30	保健福祉課
2日(木)	胃がん・大腸がん検診	鳥越駅跡地	6:30～7:30	保健福祉課
		中学校仮設団地集会所	6:30～8:30	保健福祉課
3日(金)	胃がん・大腸がん検診	机地区防災センター	6:30～8:00	保健福祉課
		浜岩泉農業会館	6:30～8:30	保健福祉課
7日(火)	胃がん・大腸がん検診	高校仮設団地集会所	6:30～7:30	保健福祉課
		田野畑駅2階	6:30～8:30	保健福祉課
8日(水)	胃がん・大腸がん検診	保健センター	6:30～8:30	保健福祉課
10日(金)	出稼ぎ者健康診断	診療所	11:00～11:30	生活環境課(内線25)
13日(月)	定期健康相談	保健センター	10:00～11:30	保健福祉課
15日(水)	第51回村成人式	アズビィホール他	9:30～12:30	教育委員会
	診療所休診(～19日(日)まで)			診療所
22日(水)	幼児健診	健診センター	13:00～15:30	保健福祉課
27日(月)	定期健康相談	保健センター	10:00～11:30	保健福祉課
31日(金)	村県民税2期・国保税3期納期限			税務課(内線31・32)
	後期高齢者医療保険料2期・介護保険料3期納期限			生活環境課(内線22・23)

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102

## はまなす号巡回カレンダー

期間：8月22日(水)～23日(木)

◆はまぎくコース(机・北山方面)

月 日	場 所	時間
8月22日(水)	グループホームつくえ付近	9:40～10:00
	北山地区総合センター	10:10～10:25

◆たんぼぼコース(真木沢・切牛方面)

月 日	場 所	時間
8月22日(水)	佐藤進氏宅付近	11:05～11:20
	望洋館	11:30～11:45

◆おきなぐさコース(沼袋・甲地方面)

月 日	場 所	時間
8月23日(木)	産直プラザ尾肝要	9:45～10:00
	山栄会リアス倶楽部付近	10:10～10:40
	甲地公民館	10:50～11:05

◆問い合わせ先…教育委員会(☎34-2226)

## はまなす 掲 示 板



明戸自治会(道合勇一会長、39世帯)は、(財)自治総合センターの宝くじ助成金を利用して、地域活動に必要な備品を整備しました。同自治会では助成金250万円を受けて、地域の活性化や交流をさらに推進するため、掲示板やガス炊飯器など14点を整備。今後は、地域の行事や幅広い活動に利用され、コミュニティ活動の推進に役立てられます。村は、同じく宝くじ助成金

を利用して、イベント用テントやベンチを整備。整備した備品は各種イベントで使用されるほか、地域コミュニティ活動の推進を図るため、自治会や自治振興会などに無料で貸し出します。貸し出しを受ける場合は申請書の提出が必要です。申請書は役場政策推進課で配布します。希望する場合はお問い合わせください。◆問い合わせ先：政策推進課(☎34-2111 内線63)



共同作業で掲示板を設置する明戸自治会の皆さん

# 宝くじ 助成

明戸自治会と村で490万円の備品

■明戸(助成額250万円)

備品名	数量	金額(円)
製粉機	1台	105,000
ガス炊飯器	1台	27,720
ガス炊飯器(電子ジャー付き)	1台	41,055
作業台	1台	31,080
わた菓子機	1台	86,100
ポップコーン機	1台	159,600
アイスボックス	1台	75,600
自立型掲示板	2基	140,700
移動炊飯器(組み立てタイプ)	1台	388,500
液晶プロジェクタ	1台	281,400
プロジェクタスタンド	1台	26,250
90型ワイドスクリーン	1台	57,750
小型エンジン発電機	1台	420,000
ユニットハウス	1棟	682,500
合計額		2,523,255

■村(助成額240万円)

備品名	数量	金額(円)
ワンタッチオールアルミテント(2.4m×4.8m)	4張	546,000
ワンタッチオールアルミテント(3.0m×6.0m)	10張	1,496,000
イベント用ベンチ(180cm×40cm)	22脚	358,000
合計額		2,400,000



6月定例会を6月20日、21日の2日間の会期で開催しました。20日に行った一般質問は、佐々木芳利議員、中村勝明議員、菊地大議員の3人が登壇。村の姿勢を質問しました。21日は村長から提出された報告4件、承認2件、議案9件、議員発議案2件を可決しました。

※村議会だよりは広報編集委員会（委員長・工藤求議員）で編集したものです

議決した主な議案等

- ▽繰越明許費繰越計算書の報告について（23年度一般会計予算）  
23年度に計上した予算で、携帯電話用伝送路維持管理事業他21事業の繰越総額33億9545万9千円を24年度に繰り越すもの
- ▽繰越明許費繰越計算書の報告について（23年度簡易水道特別会計予算）  
23年度に計上した予算で、簡易水道施設仮復旧事業の繰越総額7839万5千円を24年度に繰り越すもの
- ▽繰越明許費繰越計算書の報告について（23年度集落排水特別会計予算）  
23年度に計上した予算で、平井賀漁港地区漁業集落防災機能強化事業他1事業の繰越総額2億1550万8千円を24年度に繰り越すもの
- ▽車両損傷事故に係る損害賠償事件に関する専決処分報告について  
公用車の接触により物件損害を与えた事故1件による損害賠償の額を12万1414円とするもの
- ▽専決処分した事件の承認について（24年度一般会計補正予算（第3号））  
27万3千円を追加し、総額109億8506万9千円とするもの
- ▽専決処分した事件の承認について（災害弔慰金等支給審査会の委員の任命及び平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波に係る災害弔慰金等支給審査会の運営に関する事務の岩手県への委託）  
23年東北地方太平洋沖地震および津波に係る災害弔慰金等支給審査は、高度で専門的判断が求められることから、災害弔慰金等支給審査会の運営などに関する事務を岩手県に委託すること
- ▽岩手県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更の協議に関し議決を求めることについて  
住民基本台帳法の一部改正に伴い、外国人住民が住民基本台帳法の適用対象となったことから岩手県後期高齢者医療広域連合規約の所要の整備をしたもの
- ▽一般職の任期付職員の採用に関する条例  
地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律の規定に基づき、職員の任期を定めるため、条例を制定

地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律の規定に基づき、職員の任期を定めるため、条例を制定

住民基本台帳法の一部改正および外国人登録法の廃止に伴い、外国人住民についても日本人と同様に「住民票」が作成され、証明書の発行が可能となることから、「外国人登録原票」に関する証明手数料について削除

住民基本台帳法の一部改正および外国人登録法の廃止に伴い、外国人住民についても日本人と同様に「住民基本台帳」に登録されることから、「外国人登録原票」「外国人登録証明書」などの文言を削除  
東日本大震災に伴う田野畑村民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例  
国民健康保険税の減免期間を、東日本大震災の被災者は24年9月分まで、原子力災害対策特別措置法に基づく避難者などは24年度分まで延長

補正予算

- 一般会計補正予算（第4号）  
15億36万円を追加し、総額を124億8542万9千円とするもの。主な内容は次のとおり。  
▽東日本大震災災害復興基金積立金  
・2677万円を追加  
▽東日本大震災復興交付金基金積立金  
・8億9382万7千円を追加  
▽羅賀地区および島越地区コミュニティセンター設計委託料計上  
・2500万円を計上  
▽サケふ化場整備事業  
・2050万9千円を追加  
▽水産業共同利用施設復旧支援事業  
・1895万円を計上  
▽水産荷捌施設整備事業  
・2100万円を計上  
▽平井賀漁港地区漁業集落防災機能強化事業  
・8127万円を計上  
▽島越漁港地区漁業集落防災機能強化事業  
・9453万5千円を追加  
▽一般国道45号三陸沿岸道路用地

- 取得事務事業  
・666万5千円を計上  
▽村道北山崎線、村道明戸北山線、村道長嶺線（測量調査設計委託料および用地測量調査委託料）  
・1億4000万6千円を計上  
▽明戸地域復興まちづくり総合支援事業  
・2000万1千円を計上  
▽災害公営住宅整備事業  
・6804万円を追加  
▽防災まちづくり拠点施設整備事業  
・1809万5千円を計上
- 国民健康保険特別会計補正予算（第1号）  
直営診療施設勘定 279万9千円を減額し、総額を1億5353万8千円とするもの。主な内容は職員による人件費の減額
- 簡易水道特別会計補正予算（第2号）  
4881万円を追加し、総額を2億2888万6千円とするもの。主な内容は、平井賀漁港地区水産飲雑用水施設整備事業4720万3千円の追加
- 介護保険特別会計補正予算（第1号）  
保険事業勘定 929万9千円を減額し、総額を4億8247万

一般質問



佐々木 芳利 議員

5千円とするもの。主な内容は職員の異動による人件費の減額。

〈質問〉 大震災から1年3カ月が経過しました。各被災世帯の希望調査、移転地の確保、調整など多くの作業が行われたと思います。最終的にはどのような再建案になったでしょうか。また、今後のスケジュールについて伺います。  
〈村長〉 住宅再建の移転希望先は、羅賀・島越両地区ともそれぞれ2カ所。具体的には羅賀は「黒澤山」「記念林」。島越は「切牛」「松前沢」です。現在、それぞれ希望数に応じた団地造成の用地も決定し、設計などを行っています。着手が遅れているのは、何と云っても許認可の関係です。例えば、発掘調査を行わなければなら



住宅再建の移転先イメージ図（㊦田野畑野場、㊦切牛）

ないところ、森林の開発許可、都市計画上の開発許可、伐採許可など。それらに伴った手続きや申請などを進めているのが現状です。実際の工事着工は、早いところでは8月中には着工したいと考えています。



〈質問〉 復興交付金の

第2回目の配分額が新聞に掲載されました。第1回目の配分は要望額と配分額がやや同額でしたが、今回は要望額を上

回る配分額だと感じました。今後、どのような事業展開を考えているか伺います。

〈村長〉 復興交付金の事業計画は、本村の事業が14事業、県事業が2事業で合わせて16事業を申請。その結果、申請した事業は全箇所が認められ、事業ベースで24年度は20億8000万円となりました。

住宅再建については、既に1次2次で認められました。今後は事業の進度を高めていきたいと考えています。

家畜の粗飼料の放射能検査は、

岩手県が主体となって実施。村は畜産農家全戸から検査希望者を募り、村営牧野も含めて28戸から要望がありました。現在、県の検査日程に合わせて随時回収をしています。その数は146検体となっています。この検査結果は、県では7月中旬ころには全検体の検査結果を公表できるという状況になっています。村で行った放射能検査結果は、随時その内容についてチラシなどでお知らせしています。



中村 勝明議員

〈質問〉 陸中たのはたが抱えている長期借入金は、今後の大きな問題です。会社と金融機関とで長期借入金償還計画表が存在しているはずですが、金融機関と村とで損失補償契約を結んでいることから、村として把握していなければなりません。この返済計画について伺います。

〈村長〉 東日本大震災で被害を受けた道路は、復興交付金事業でカードレールや側溝の整備、道路照明灯の設置、舗装の打ち替えなど交通安全対策には十分留意して工事を実施する予定です。切牛白池地区も、復興交付金事業で県事業としてトンネル化となり、だいぶカーブなどが除かれます。さらに地域内の歩道整備、カーブ修正など県に対して要望しています。

営業再開に向け工事が進むホテル羅賀荘



営業再開に向け工事が進むホテル羅賀荘

け営業を休止している中で、金融機関と単年度ごとの協議を行っています。23年度分は補助いただいたものから返済しました。24年度分も同様の対応となります。今後の返済計画は、25年度末で終了する損失補償契約との関わりもありますので、その段階であらためて計画を策定したいと考えています。

〈質問〉 昨年度策定した災害復興計画。これを具体的に実施するための新たな復興実施計画の委員会構成はどうなっていますか。また、復興まちづくりに関する情報を、村民へのお知らせや地区別意見交換会を開催する予定はないか伺います。

〈村長〉 村復興計画推進委員会を立ち上げ、第1回目の委員会を開催したところです。委員は、県の事業を実施する立場から県関係、

村議会、自治協議会、被災地区の自治会、産業・福祉団体、青年・女性団体、交流団体などで、私を含めて28人で構成しています。

地区別意見交換会などは、被災した地域と被災者の団体などとは何度も実施しています。さらに、各自治協議会、自治会にもお知らせし、既に6カ所で懇談会形式で実施。復興計画なども説明しました。さらに今後も意見交換会を重ねていきたいと考えています。

〈質問〉 震災後の医療費一部負担金免除の国保被保険者数は、24年1月末現在、県の把握で382人です。この免除措置が今年9月末までとなっています。他の被災自治体とも協議をして、再度延長することに取り組む考えはないか伺います。

〈村長〉 被災者に対する一部負担金などの免除措置を行った場合は、国民健康保険災害臨時特別補助金と国民健康保険特別調整交付金から、費用の全部を国が財政支援することで実施しています。この対象は本年9月30日までです。今後いろいろなるものを考慮し、国などの動向を踏まえながら対処していきたいと考えています。

意見書

● 少人数学級の推進と義務教育費国庫負担制度復元に関する意見書

提出者 中村 勝明  
賛成者 菊地 大  
賛成者 宮森 鋭幸

〈意見内容〉

- ① 少人数学級を推進し、当面30人以下学級にすること
- ② 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の国庫負担割合を2分の1に還元すること

● 公的年金の引き下げに反対する意見書

提出者 中村 勝明  
賛成者 菊地 大  
賛成者 宮森 鋭幸

〈意見内容〉

公的年金の2.5パーセント削減は行わないこと

次回の議会だよりは、広報たのはた11月号で「9月定例会」についてお知らせします。



菊地 大議員

〈質問〉 村から案内があつた放射能測定について、山菜、自家用野菜、牧草など測定申し込み検体数は何件ですか。また、検査結果の判明する時期について伺います。

〈村長〉 山菜、自家用野菜などの放射線状況を把握するため、測定の協力をお願いしたところ、3件の問い合わせがありました。測定申し込みはありませんでした。

〈質問〉 住宅移転予定地の田野畑野場・通称黒澤山、切牛地区・通称白池峠など、周辺地域は危険な崖の場所が多くあります。新しい集落を形成し、そこには新しい人の集う場所が生まれます。子どもたちが戯れる場所となるわけですが、安全面的な部分の対応や考え方を伺います。

〈村長〉 田野畑野場までの移転地

の道路は、復興交付金事業でカードレールや側溝の整備、道路照明灯の設置、舗装の打ち替えなど交通安全対策には十分留意して工事を実施する予定です。切牛白池地区も、復興交付金事業で県事業としてトンネル化となり、だいぶカーブなどが除かれます。さらに地域内の歩道整備、カーブ修正など県に対して要望しています。

〈質問〉 過疎化、少子化が進み、将来にわたって子どもの歓声が途切れることがないようにとの視点から保育料の無料化を行っています。待機児童が出ていないと聞きます。本村の待機児童の状況を伺います。

〈村長〉 本村には、若桐保育園とたのはた児童館の2施設があります。待機児童の対象となる若桐保育園の入所状況は、入所申し込みが14人、入所に該当しない者1人、入所を見合わせた者1人で、現在12人が入所しています。入所できなかった人についても児童館に入つてもらおうなどの対応で、現在のところ本村には待機児童はいないと考えています。なお、子育ては重要な問題ですので、今後環境整備に努めていきたいと考えています。

〈質問〉 小学校低学年の早い下校は、安全面や活用方法から見ても放課後時間の過ごし方は重要な問題だと感じます。状況把握や対応などの考えがあらうら伺います。

〈教育長〉 小学校低学年の放課後活動は、重要な課題の一つです。特にも大震災後の地域社会の動向により、その重要度は増しています。19年度からは文部科学省と厚生労働省が歩み寄り、一体となった放課後子どもプランという事業がスタートしました。

具体的には、放課後や週末などに子どもたちの遊びや生活の場を確保、空き教室などを使って地域の方々の参画を得ながら学習や文化活動、地域住民との交流活動などの取り組みを行うものです。教育委員会は、18年度から「放課後子ども教室」として学習や文化活動、遊びなどを取り入れ、現在7年目を迎え「学びの教室」と名を付けて実施しています。

大震災の後、小学校低学年の放課後活動に対し、保護者の皆さんの要望がいろいろと変わってきております。今後、どのように取り組んでいけばいいか、村と福祉部局とも相談しながら取り組みたいと考えています。



馬車に揺られ笑顔を見せるたのはた児童館の園児 (資料写真)



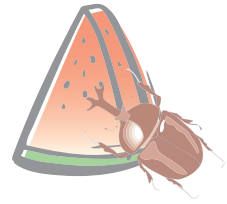


早野 <sup>はるせ</sup>春惺くん (1歳3カ月)  
父・真さん、母・綾乃さん=羅賀=

お母さんからのひとこと

お兄ちゃんが大好き。何をされても後を追っかけています。そんなお兄ちゃんに負けないくらい元気いっぱいな子。このまま仲良く、元気に育ててね。

わが家の  
アイドル



三浦 <sup>はる</sup>遙くん (1歳3カ月)  
父・直矢さん、母・五月さん=島越=

お母さんからのひとこと

いろいろな場所に登ったり降りたりとやんちゃぼうず。最近はお父さんのものまねもします。未来に向かってたくましく思いやりのある子になってね。



編集ごぼれ話

7月1日に宮古市で開催された宮古地区支部消防操法競技会。村代表として出場した1分団2部、3分団の皆さんお疲れさまでした。長期間、毎晩のように練習した選手の皆様さんやそれを支えた周りの皆さんに頭が下がる思いです。本当にお疲れさまでした。

▼私もラッパ隊の一員として大会に参加。その合間に選手の皆様さんの有志を撮影しようとカメラを構えました。見つけたベストポジションで撮影を続け、終了までもうすぐ。そのとき、上から大量の水…。操法で放水された水を頭からかぶってしまいました。カメラは何とか無事でしたが、その後しばらく、寒さを耐える結果に。実は2年前の同競技会でも同じように水をかぶっていた私。何年たっても一向に成長していないみたいですね。

▼8月15日は成人式。今年のはたちの船はサツパ船アドベンチャーズです。皆さんのすてきな笑顔を撮影したいと思います。新成人の皆さん、取材への協力お願いしますね。

(政策推進課 佐々木和也)